

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 2月 8日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	消火系屋外消火配管の漏えい調査において、消火配管(250A-FP-31)から水の漏えいが認められたため、当該配管を交換・修理。 なお、付近の弁を閉じたことで水の漏えいは停止した。 また、漏えいしていた配管以外の消火配管により送水はできていることから、消火機能に影響はない。	GⅢ	2月3日
2	1・2号廃棄物 処理設備	廃棄物処理建屋2階ろ過装置弁室消火栓(FHRW-24)において、約3リットルの水が消火栓から床面へ漏えいしていることが認められたため、当該消火栓の弁を点検・修理。 なお、漏えいが確認された消火栓内の弁の下流側に弁を新たにに取り付けたことで、漏えいが停止したことを確認した。	GⅢ	2月3日
3	その他	状態監視保力で振動を計測している振動測定器(No5)において、動作不良(エラーメッセージが表示され使用不能)が認められたため、当該測定器を交換・修理。 なお、測定計画の見直しにより振動測定器の不足は回避できることから、振動測定業務に影響はない。	GⅢ	2月6日